

Recreation

研究フォーラム

今大会は、開催地である福島県協会の企画のほか、指導者団体、日本レクリエーション協会による企画、公募セッションと合わせ、さまざまな団体とコラボレーションしたセッションが多数あります。感染予防のため定員は収容定員の50%になっています。社会状況の変化によっては定員の変更もあります。受付は先着順となりますので、お早目にお申し込みください。

セッション No.1～No.31 (12～22 ページ)

日本レクリエーション協会企画	No.1～3
レジャー・レクリエーション学会コラボ企画	No.4
日本音楽療法学会コラボ企画	No.5
スポーツ安全協会コラボ企画	No.6
全国スポーツ推進委員連合コラボ企画	No.7
課程認定校研究連絡会議企画	No.8,9
全国レク・コーディネーターネットワーク企画	No.10～12
全国福祉レクリエーション・ネットワーク企画	No.13～15
日本グループワーク・トレーニング協会友情企画	No.16～18
福島県立医科大学保健科学部特別企画	No.19～21
福島県レクリエーション協会企画	No.22～24
公募セッション	No.25～29
全体セッション	No.30,31
会議・集会(a～c)	P.23

研究フォーラムの申込み方法

研究フォーラムのセッション1～31(12～22ページ)と会議(23ページ)に参加を希望される方は、6～8ページ、および40ページ以降の申し込み方法に従って各開催日の「研究フォーラム」「会議」にお申し込みください。

同一時間帯に開催される複数のセッションに申し込むことや、同一開催日に行われるスポーツ実践活動A、Bに重複して申し込むことはできません。

セッションの詳細は次ページからの内容をご参照ください。

社会状況によっては、一部中止や変更になることもありますのでご了承ください。

1

今こそ求められる心の元気づくり ～レクリエーション支援の心理学的根拠～

レクリエーション理論
レクリエーション支援

日本レクリエーション協会では、レクリエーションを「楽しさをとおして心の元気をつくること」と考え、運動を展開しています。

本セッションでは、「楽しさをとおした心の元気づくり」が、心の仕組みに基づくものであることを、専門的な角度から解説いただきます。

仲間づくり、良好な集団の中で満たされる欲求、レクリエーション活動をとおした人間交流がもたらす心理的効果等を活用した「人々の心の元気づくり」について学び、レクリエーション支援の使命、方法を心理学的根拠と結びつけることで、レクリエーションの果たす役割や可能性を明確にしていきましょう。

- 日 時：2021年9月18日(土) 10:00～12:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／レクリエーション・インストラクター養成に携わっている方／
本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：70名
- 講師：安永 明智 氏(東京都：文化学園大学教授)

2

モデル・プログラムから学ぶレクリエーション支援セミナー ～中級レク・インストラクター以上に求められる講師力～

レクリエーション支援
レクリエーション人材養成

日本レクリエーション協会では、楽しさをとおした心の元気づくりの実践と、根拠となる理論的な裏付けを、わかりやすく確実に伝えることができる人材の拡大を目指し、講師育成を行っています。

そのためには、理論と実技を結び付けながら、それぞれの受講者にあわせて解説しながら、レクリエーションの魅力、価値を発信していくことができる人材を育成する「講師トレーニング」の在り方が課題となります。

本セッションでは、都道府県レクリエーション協会における人材育成の中核を担うみなさんと共に、講師トレーニングのモデル・プログラムをもとに、中級以上のレクリエーション・インストラクターに求められる講師力について理解を深めましょう。

- 日 時：2021年9月18日(土) 13:00～15:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／レクリエーション支援における講師を目指す方／
都道府県協会や市区町村協会の講師育成担当者／本セッションに興味のある方 等
- 定 員：70名
- 講師：津幡 佳代子 氏(三重県：一般社団法人三重県レクリエーション協会理事・事務局長／
公益財団法人日本レクリエーション協会専門職)

3

インターネットを活用したレクリエーション講座のススメ ～事前学習と集合学習を組み合わせた効果的な展開～

リモート講習会
レクリエーション支援

レクリエーション活動は人と人とのコミュニケーションを基本にしています。レクリエーション・インストラクター養成講習会などで、それを実感するための実技体験はもちろん欠かせません。

一方、レクリエーション支援の根拠となる理論や知識は、事前学習としてインターネットを活用して学び、そののちに講習会(集合学習)に参加し、実体験によって学びを深めていくという新しい方法が提案されています。コロナ禍においては、レクリエーション講座のひとつのあり方として、全国的に普及し始めています。

本セッションでは、インターネットを活用したレクリエーション講座のメリットや学習の質を落とさない講習の進め方、注意点等を紹介します。

新しい学習方法を取り入れながら、より多くの支援者の育成を進めていきましょう！

- 日 時：2021年9月18日(土) 15:30～17:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／レクリエーション・インストラクター養成に携わっている方／
本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- コーディネーター：小山 亮二 氏(公益財団法人日本レクリエーション協会係長)
- パネリスト：岡山 千賀子 氏(徳島県：徳島文理大学人間生活部准教授／特定非営利活動法人徳島県レクリエーション協会会長／
公益財団法人日本レクリエーション協会理事)
- 都道府県レクリエーション協会人材養成担当者

4

レクリエーション教育モデル・コア・カリキュラムの構築

レクリエーション学
レクリエーション教育

レジャー・レクリエーションを「学問」として捉えて、内容を深め、広く普及していくためには、「新たな知の創造：研究」、「創造された知の活用：実践」、「創造された知の継承：教育」という3つの役割が必要です。

レジャー・レクリエーション学の場合には、それらを「日本レジャー・レクリエーション学会」、「日本レクリエーション協会」、「課程認定校研究連絡会議」が担ってきましたが、レジャー・レクリエーション学を発展させるためには、これら三者の連携がとても重要です。

これまでの三者連携の試みの中で、教育の中核となる「モデル・コア・カリキュラム」作成の必要性が確認され、「レクリエーション教育モデル・コア・カリキュラム作成ワーキンググループ」が設置されました。

本セッションでは、その進捗等を報告し、みなさんと意見交換を行います。

- 日 時：2021年9月18日（土） 15：30～17：00
- 参 加 者：課程認定校教員／日本レクリエーション協会公認指導者／レジャー・レクリエーション学会関係者／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：70名
- コーディネーター：田中 伸彦 氏（東京都：東海大学教授／日本レジャー・レクリエーション学会常任理事）
- パネリスト：松尾 哲矢 氏（東京都：立教大学教授／日本レクリエーション協会理事／日本レジャー・レクリエーション学会理事）
涌井 忠昭 氏（大阪府：関西大学教授／課程認定校研究連絡会議特任幹事／日本レジャー・レクリエーション学会理事）
マーレー寛子 氏（滋賀県：日本レクリエーション協会理事／日本レジャー・レクリエーション学会理事）

日本音楽療法学会コラボ企画

5

自然への、音楽の贈りもの
～音楽の原点に戻った活動の提案～

音楽レクリエーション

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、室内に多くの人が集まって音楽や歌を楽しむことができない状況が続いています。こういう時だからこそ、音楽の原点に戻った活動をしてみませんか。

音楽は自然や神々への奉納から始まりました。皆さんの周りにも森や山、川、神社、仏閣など、素晴らしい場所、パワースポットがあるはずです。こうした野外に出て、地域の魅力を歌や音楽にして奉納することは素晴らしいことです。

奈良県の龍王ヶ淵で行われた音楽の奉納をご紹介します。皆さんの地域を生かした音楽を提案します。

音楽を自然や神々にプレゼントすることで、ただ楽しむだけでなく、人々の気持ちにはたらきかける音楽の活動が、新たに生まれるかもしれません。

- 日 時：2021年9月18日（土） 10：00～12：00
- 参 加 者：音楽や歌の活動をしている方／レク活動の中で音楽や歌を使った活動を実践している方／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- 講 師：荒井 敦子 氏（奈良県：特定非営利活動法人音楽の森理事長／音楽療法士／日本音楽療法学会評議員）

スポーツ安全協会コラボ企画

6

レクリエーションとして行われるスポーツ活動で起こる
事故のメカニズムとその防止について考える生涯スポーツ
リスクマネジメント

世代や性別を問わず誰もが楽しめるレクリエーションとして行われるスポーツ活動は、競技スポーツとは違い、コンタクトなどを伴う「激しさ」はないものの、スポーツである限り、ケガや事故が発生する可能性はゼロではありません。レクリエーションとして行われるスポーツ活動は、それ自体が危険度の低いものであるため、きっと防げる事故も多いはずです。

スポーツ安全保険の支払い実績のデータを分析しながら、競技スポーツ等との性質の違い、そこで発生する事故内容の違いを理解し、「こんなところに危険は潜んでいる」ということを再確認しながら、事故を防止する方法について考えましょう。

最後まで楽しく、笑顔で活動するためのリスクマネジメントを、みなさんの現場で実践しましょう。

- 日 時：2021年9月18日（土） 15：30～17：00
- 参 加 者：スポーツ・レクリエーション事業の主催者・指導者・参加者／日本レクリエーション協会公認指導者／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- 講 師：橋本 あき 氏（東京都：公益財団法人スポーツ安全協会企画主任）

7

おうちで楽しめる スポーツ・レクリエーション活動創作ワークショップ

生涯スポーツ・体力づくり
新しい生活様式
おうちで60秒チャレンジ

コロナ禍において、おうち時間が増大し、運動不足やストレスといった課題が生じています。

日本レクリエーション協会では、新しいスポーツ・レクリエーション活動の楽しみ方として、おうちで、家族で楽しめる『おうちで60秒チャレンジ』を提案し、全国スポーツ推進委員連合とともに活動を展開しています。

おうちで60秒チャレンジは、「身近な物を使う！」「適度な運動量がある！」「あそび方はシンプル！」「夢中になれる！」「見ていて楽しい！」がコンセプト。

全国スポーツ推進委員連合の機関紙「みんなのスポーツ」で取り上げられたり、東京都スポーツ推進委員協議会の研修会に取り入れられたりするなど、スポーツ推進委員の活動にも普及しています。

本セッションでは、数種目を体験したのち、オリジナルおうちで60秒チャレンジを創作します。



おうちで
60秒チャレンジ

- 日 時：2021年9月18日(土) 13:00～15:00
- 参加者：スポーツ・レクリエーション事業の主催者・指導者・参加者／日本レクリエーション協会公認指導者／本セッションに興味のある方 等
- 定 員：20名
- 講師：原 秀光 氏(東京都：公益財団法人日本レクリエーション協会係長)
- アドバイザー：細矢 隆義 氏(東京都：公益社団法人全国スポーツ推進委員連合事務局長)

課程認定校研究連絡会議企画

8

公認指導者養成課程での学びの効果を高める 学習支援の実践

レクリエーション教育
課程認定校

レクリエーション授業のポイント（主に幼児教育・児童教育系）を確認すると共に、レクリエーション資格を有効に活用するための環境作りについて学びあいます。

先生方の教授場面での実際について、領域毎に分かれて話し合う時間を設けレクリエーションの授業の課題の確認と解決策などについても話し合います。

- 日 時：2021年9月18日(土) 10:00～12:00
- 参加者：課程認定校におけるレクリエーション科目担当教員・事務担当教職員／本セッションに興味のある方 等
- 定 員：20名
- 講師：仲野 隆士 氏(宮城県：仙台大学教授／課程認定校研究連絡会議幹事長)

課程認定校研究連絡会議企画

9

レクリエーション教育実践・研究発表

レクリエーション教育
レクリエーション研究
課程認定校

令和2年度課程認定校研究連絡会議研究助成を受託した研究を中心に発表します。

- ・ウェブ会議システムを利用したオンライン・アイスブレイキング・ゲームのレクリエーション活動としての有用性と実施の要点…中井 聖(大阪電気通信大学)
- ・初等教育における主体的・能動的な学びによるオリンピック・パラリンピック教育の開発—レクリエーション指導／支援技術を活用したパラリンピック教育—…佐近 慎平(新潟医療福祉大学)
- ・ネットワーク構築につながる健康体操教室の継続要因について
—長期継続している中高年層に着目して—…本多 理沙(札幌国際大学)

- 日 時：2021年9月18日(土) 13:00～15:00
- 参加者：課程認定校におけるレクリエーション科目担当教員・事務担当教職員／本セッションに興味のある方 等
- 定 員：20名
- コーディネーター：築山 泰典 氏(福岡県：福岡大学教授／課程認定校研究連絡会議特任幹事)
- 発表者：記載のとおり ※発表者、発表内容は一部変更になる場合があります。

10

レク・インストラクターのスキルアップ意欲を高める事業とは
～県レク協会やレクリエーション指導者が元気になるための取り組みを語りあおう～レクリエーション運動
人材育成

ここ数年で、レクリエーション・インストラクターのスキルアップ制度が整備され、具体的な課題も浮び上がってきました。レクリエーションの奥深さを理解し、学び続けるモチベーションを維持するための教育体系を確立し、実践していくことがレクリエーション・コーディネーターとしての重要な役割である、と私たちは考えています。このセッションでは、テーマに沿った議論を重ね、レクリエーション指導者としての役割の根幹をつかみ、本質的な問題に迫ることを目指します。

- 日 時：2021年9月18日(土) 10:00～12:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／レク・インストラクター養成事業に関心がある方／レク・インストラクターとしてスキルアップに挑戦されたい方／都道府県や市町レクリエーション協会の運営に関わる方
- 定 員：20名
- 司 会：與那覇 直樹 氏(沖縄県：沖縄県レクリエーション協会理事長／全国レク・コーディネーター・ネットワーク副会長)
- コーディネーター：砂橋 昌義 氏(広島県：広島県レクリエーション協会事務局長)
- 発表者：平山 仁 氏(長崎県：特定非営利活動法人長崎県レクリエーション協会専務理事／全国レク・コーディネーター・ネットワーク会長)

11

with コロナの生活様式に対応するレクリエーションとは
～ICTを活用したレクリエーション事業の展開～新しい生活様式
レクリエーション事業

コロナは、私たちの生活や生き方を大きく変えました。レクリエーション支援においても、これまでの対面によるリアルなコミュニケーションから、オンラインをとおしてのかかわりを余儀なくされるなど、レクリエーションの在り方は大きく変化しています。今回、福岡県レクリエーション協会が開催したリアルとオンラインの融合によるウォークラリーの取り組みから、コロナ禍のレクリエーション・イベントの企画や運営を考え、レクリエーション活動の提供方法や、新しい取り組みにチャレンジするレクリエーション支援技術の開発について学びます。

- 日 時：2021年9月18日(土) 13:00～15:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／コロナ禍のレクリエーション企画・開発に関心のある方／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- コーディネーター：與那覇 直樹 氏(沖縄県：沖縄県レクリエーション協会理事長／全国レク・コーディネーター・ネットワーク副会長)
- 発表者：緒方 初美 氏(福岡県：特定非営利活動法人福岡県レクリエーション協会事務局長)
- 吉峰 紘子 氏(福岡県：特定非営利法人福岡市レクリエーション協会事務局)

12

自然災害とコロナ禍に向き合うレクリエーションとは
～変化する社会にセルフケアで心の元気を届ける～災害復興支援
新しい生活様式 セルフケア

東日本大震災から10年、熊本地震から5年、豪雨災害から1年、自然災害は被災した多くの人たちの心を傷つけ元気を失わせました。そのような中、レクリエーション支援者は多くの笑顔と元気を届け、人の心を元気にするレクリエーションの力を証明してきました。しかし、昨年来のコロナ禍は、目に見えない新たな災害として私たちの生活や生き方を大きく変えました。

本セッションでは、災害復興やコロナ禍における支援者自身のセルフケアをとおして、新しい時代におけるレクリエーション支援、レクリエーション運動の価値と可能性を考えます。

- 日 時：2021年9月18日(土) 15:30～17:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／コロナ禍での心のケアや被災者支援に関心のある方／本セッションに興味・関心のある方
- 定 員：20名
- コーディネーター：久保 誠治 氏(熊本県：熊本YMCA尾ヶ石保育園園長)
- 発表者：上野 祥子 氏(熊本県：熊本県レクリエーション協会副会長)

13

障がい児・者に向けたレクリエーション・プログラム

福祉レクリエーション
障がい児・障がい者

パラリンピックをきっかけに障がい者スポーツへの関心が高まり、障がいを持つアスリートに対して人々の目が向くようになりました。また、2012年に児童福祉法が改正されたことをきっかけに、放課後等デイサービス等への民間事業者の参入が増え、利用者も急増しています。しかし、高齢者に対する福祉サービスに比べれば、障がい児・者に対する福祉サービスへの関心はまだ高くありません。

本セッションでは、実際の現場において、障がい児・者に対して、どのようなレクリエーション的アプローチをしているのかについて、素材の選択、提供の方法、実施上の留意点および基礎となる知識などを、体験を通して学び合います。

- 日 時：2021年9月18日(土) 10:00～12:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／障がい者の活動に携わっている方／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：50名
- 講師：田島 栄文 氏(兵庫県：名古屋経営短期大学教授／全国福祉レクリエーション・ネットワーク常任委員)
- コーディネーター：西脇 秀和 氏(新潟県：全国福祉レクリエーション・ネットワーク常任委員)
富栄さやか 氏(宮城県：全国福祉レクリエーション・ネットワーク常任委員)

14

要支援・要介護高齢者に向けた
レクリエーション・プログラム福祉レクリエーション
高齢者

介護福祉士の国家試験受験科目の中には、当初「レクリエーション活動援助法」という科目がありました。カリキュラム変更があり表には出なくなりましたが、現在も介護の現場では、生活支援技術の一つとしてレクリエーション支援は大切です。

本セッションでは、要支援者・要介護者に対して、同じレクリエーション活動を活用し、介護現場でどのようににはたらきかけていくかを体験していただきます。

また、レクリエーション活動を提供することで、利用者の方々の変化・変容を記録に残すことも考えていきましょう。介護計画の中にこそ、レクリエーション支援を取り入れる必要があります。レクリエーション支援で利用者の心がうごき、身体が動いた事例を記録に残し、介護保険に活かす方法もお伝えします。

- 日 時：2021年9月18日(土) 13:00～15:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／介護職等、介護現場で働く方／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：50名
- 講師：杉浦 史晃 氏(神奈川県：ふれあいサポート研究所代表／全国福祉レクリエーション・ネットワーク副代表)
- コーディネーター：涌井 忠昭 氏(大阪府：関西大学教授／全国福祉レクリエーション・ネットワーク副代表)

15

認知症のある方への評価方法
～レクリエーション支援のための活用～福祉レクリエーション
高齢者・認知症

アルツハイマー型認知症の評価について、簡便かつ短時間で評価でき、専門医や臨床心理士でなくても測定できるABC認知症スケールという方法をご紹介します。

このスケールは、認知機能、行動・心理症状、日常生活動作を同時に評価できます。レクリエーション活動をはじめ、介護現場でのプログラムの介入効果判定評価スケールとしての活用法をお伝えします。

- 日 時：2021年9月18日(土) 15:30～17:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／認知症予防事業に携わっている方／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：50名
- 講師：菊池 隆 氏(兵庫県：医学博士／統計学博士／TRI 上席研究員)
- コーディネーター：荒深 裕規 氏(愛知県：日本福祉大学社会福祉総合研修センターコーディネーター／
全国福祉レクリエーション・ネットワーク代表)

16

GWT(グループワーク・トレーニング)ワールドで Cheer(元気) up(を出そう)！
～心の3密で未来を拓く オープンラボへの御招待～「Part I：自分を探求して心の筋肉を高めよう！」コミュニケーション・ワーク
企業・自治体 職員研修

レクリエーションの根底を成すグループワーク・トレーニング (GWT)。遊び心で親しんできたレク財を、GWTのワークに転換して、気づきの世界を体験してみませんか？

心の窓は大きく開いて、自分に向きあう時間と場所と仲間を共有します。自分の良い所も弱味も受け容れて、自分を愛おしく思い、自己成長に繋げていくセッションです。自分らしさを再認識したい方、元気をアップデートしたい方、自分自身が変わり続けたい方、コロナ禍で回復力を付けたい方のご参加をお待ちしています。新たな個人と集団の関係性の未来を拓く‘内なる(インナー)旅(トリップ)’に御招待します。

- 日 時：2021年9月18日(土) 10:00～12:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- 講師(アドバイザー)：三好 良子 氏(東京都：日本グループワーク・トレーニング協会理事長・スーパーバイザー／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター)
- アドバイザー：犬飼 己紀子 氏(長野県：日本グループワーク・トレーニング協会事務局・理事・上級アドバイザー／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター／長野県レクリエーション協会副会長)

17

GWT(グループワーク・トレーニング)ワールドで Cheer(元気) up(を出そう)！
～心の3密で未来を拓く オープンラボへの御招待～「Part II：関係性を紡ぐ！」コミュニケーション・ワーク
企業・自治体 職員研修

レクリエーション支援者である私達は、今、何を目的として、どこに向かおうとしているのでしょうか。これまでのレク・ワーク研修の陰で見逃しているものをGWTで発掘してみませんか？

密を避ける分断の世の中だからこそ、人と人との関係性にはたらきかけ、元気な自分・仲間・社会を建て直しましょう。

私たちは喜びを提供し合う仲間です。心豊かに生きようとする自己成長への気づきの支援者でもあります。

人との関係性にフォーカスしたワークを体験したい方、モチベーションを高めたい方、対話を探究したい方、人育てや自分育てに関心がある方のご参加をお待ちしています。遊ばせ屋を学び解し、心の密を再生するキーマンをめざしましょう。

- 日 時：2021年9月18日(土) 13:00～15:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- 講師(アドバイザー)：三好 良子 氏(東京都：日本グループワーク・トレーニング協会理事長・スーパーバイザー／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター)
- アドバイザー：鯖戸 善弘 氏(愛知県：日本グループワーク・トレーニング協会理事・上級アドバイザー／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター／愛知県レクリエーション協会副理事長)

18

GWT(グループワーク・トレーニング)ワールドで Cheer(元気) up(を出そう)！
～心の3密で未来を拓く オープンラボへの御招待～「Part III：絆を拡げる！」コミュニケーション・ワーク
企業・自治体 職員研修

多様性が叫ばれる今、GWTでこれまでのレク指導法を振り返り、心に潜むバイアスに気づき、学び直しをしませんか？
繋がりがりや関わり合いの中でチーム力を高め、組織づくりや地域社会づくりに役立つヒントをお持ち帰りください。

まさにGWTの真骨頂を体験しながら一体感を醸成し、明日からのエネルギーをチャージしましょう。

逆境力や心の柔軟性を高めたい方、遊び心に学び心を加えたい方、‘共にある’姿勢を考えてみたい方のご参加をお待ちしています。ニューワールドで絆を拡げ、今をタフに生き抜く人間関係力を磨きましょう。

- 日 時：2021年9月18日(土) 15:30～17:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- 講師(アドバイザー)：三好 良子 氏(東京都：日本グループワーク・トレーニング協会理事長・スーパーバイザー／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター)
- アドバイザー：二階堂 洋子 氏(北海道：日本グループワーク・トレーニング協会理事・上級アドバイザー)

19 作業療法士からの提案 グループが持つ「ころ」へのはたらき

作業療法
グループワーク

さまざまなレクリエーションを展開するうえでグループは非常に重要な意味をもちます。
グループワークを行うことでどのような効果があるのか、また、用いるレクリエーションそのものには
どのような効果があるのかについて体験しながら解説を行います。

- 日 時：2021年9月18日(土) 10:00～12:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／作業療法に関心のある方／本セッションに興味・関心のある方
- 定 員：20名
- 講師：石川 陽子 氏（福島県：福島県立医科大学保健科学部作業療法学科講師／作業療法士）

20 作業療法士からの提案 高齢者へのアプローチ ～色カルタを使って～

作業療法
高齢者 色カルタ

「あなたの子供の頃の色は？」「あなたの初恋の色は？」あなたの記憶に残る色は、何色でしょう？
色カルタは、色カードを使って色にまつわる体験や経験、連想した事などを思い思いに語りながら、
会話を楽しむアクティビティです。

本セッションでは、高齢者と一緒に色カルタを行っている作業療法士によるワークショップを行います。
色カルタの特徴、使い方、参加者の変化等、色カルタの魅力をお伝えいたします。
みなさんと一緒に会話を楽しんで笑顔になりましょう！

- 日 時：2021年9月18日(土) 13:00～15:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／作業療法に関心のある方／本セッションに興味・関心のある方
- 定 員：20名
- 講師：木村 夏実 氏（福島県：福島県立医科大学保健科学部作業療法学科助教／作業療法士／色カルタ講習会指導者）

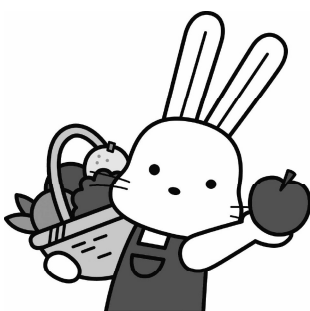
21 作業療法士からの提案 ～子どもの発達を促すあそびのみかた～

発達段階 遊び
作業療法

子どもの発達段階に応じて獲得する日常生活スキルとそれを促す遊びとの関係について、
各発達段階の遊びを実際に通じて学びを提供します。

運動発達や社会性の発達の段階に応じたおもちゃや遊具、遊び方について、
作業療法士の視点でそのポイントを解説します。

- 日 時：2021年9月18日(土) 15:30～17:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／作業療法に関心のある方／本セッションに興味・関心のある方
- 定 員：20名
- 講師：田中 善信 氏（福島県：福島県立医科大学保健科学部作業療法学科助教／作業療法士）



22

認知症予防最前線

福祉レクリエーション 高齢者
認知症予防 地域サロン

年を取るのは素敵なことですが、ほとんどの方が「認知症にだけはなりたくない」とお考えのようです。認知症予防も、介護予防と同様に、さまざまな方法が提示され、それぞれに素晴らしい方法なのですが、実のところ「つらい」「苦しい」プログラムは長続きしません。それどころか「楽しく」ないと長続きしません。

本セッションでは、認知症予防の体操とその効果を長年にわたり研究されている講師により、事例を交えながら、認知症予防に取り組む考え方、楽しく進める進め方のポイントをお話いただくとともに、実際に体験もしていただきます。

- 日 時：2021年9月18日(土) 10:00～12:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／認知症予防事業に携わっている方／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- 講師：弘原海 剛 氏(大阪府：関西大学教授／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・インストラクター)

23

子どもの運動遊びとレクリエーション

生涯スポーツ・地域
こども 体力づくり

全国で、子どもの体力低下や生活習慣病について問題視されるようになってから、もう長い時間がたっています。この度のコロナ禍は、運動できる環境をさらに奪っていきました。

本セッションでは、おとながその問題にかかわりながら、身近なスペースで、身近な道具を使いながら、子どもの笑顔を増やしていける運動遊びの数々をご紹介します。

あなたが住む地域の子どもたちの笑顔のために、ぜひご参加ください。

- 日 時：2021年9月18日(土) 13:00～15:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／教育関係者／幼稚園教諭／保育士／学童保育職員／子どもの活動に携わっている方／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- 講師：土岐 一希 氏(新潟県：日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター)

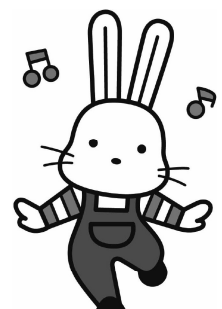
24

もっと上手に進めるために！
レクリエーションゲームにおける合図出しのノウハウレクリエーション支援
レクリエーション支援技術

レクリエーション支援を行う方の中には、「自分がやったときには楽しかったのに、参加者に上手に伝わらない」という悩みをお持ちの方は多いはず。レクリエーションとして「心の元気づくり」につながるゲームを展開するには大切なコツがあります。その一つが「一体感」。

本セッションでは、一体感を高めるために、参加者に対してどのような合図を出せばよいかについて、そのノウハウを学びます。

- 日 時：2021年9月18日(土) 15:30～17:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／子ども・高齢者・障がい者の活動に関わる方／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- 講師：高崎 義輝 氏(宮城県：仙台大学教授／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター)



25

一つの素材からみんなのおしゃべりを紡ぎ出す
アイディアCゲーム地域・子ども・高齢者
コミュニケーション

5つの理念（Core、Conditioning、Create、Communication、Challenge）をもつアイディアC体創協会が創作してきたゲームをお伝えします。

私たちは、ゲームの創作にはコンセプトがあり、参加者ファーストであることを実例から学んでまいりました。そのことから、一つの素材を対象者別、環境別に活かせるように創作、展開する方法をお伝えします。

座席、椅子、立位でできる楽しいゲームなど10種類ほどの素材をご提供いたします。

- 日時：2021年9月18日（土） 10：00～10：50
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／成人や高齢者の健康づくりの活動に携わっている方／子どもの体力づくりに携わっている方／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定員：20名
- 講師：有本 征世 氏（愛知県：C5忍者ランド創案者／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター）

26

あの「東村山市」で開催した
4回目の成人式《80歳の大運動会》地域・高齢者
イベントづくり

オリンピックイヤーの2020年1月13日「成人の日」に、東村山市の老人クラブ連合会が行政の力をほとんど借りずに、私と老人クラブの役員が1年間の準備の末、312人の会員が楽しく参加し盛大に開催できた、4回目の成人式。

楽しく みんなで身体を動かそう!!という【老人クラブ80歳の大運動会】について紹介します。

- 日時：2021年9月18日（土） 11：10～12：00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／地域におけるレクリエーション活動や事業に携わっている方／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定員：20名
- 講師：飯田 弘 氏（東京都：東京都レクリエーション・コーディネーター会会長／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター）

27

心の元気を育む音楽レクリエーション
～ 歌って、語って、癒されて ～音楽レクリエーション
レクリエーション支援技術

レクソングやシンギング・ゲームの原点である音楽レクリエーションの意義や効果的な活用法について体験するプログラムです。

- ①みんなで楽しく歌って、心を元気にする実感を味わいましょう。
- ②生活の中にある音楽レクリエーションの効果について語り合いましょう。
- ③いつのまにかハモってるハーモニーの楽しさを感じましょう。

音楽レクの楽しさを深めるちょっとしたスパイスを紹介します。また、コロナ禍終息の対策や、東日本大震災から復興へのエールも込めたいと考えます。

音楽レクfor Allをめざします。音楽の好きな方も、苦手な方も大歓迎です。

- 日時：2021年9月18日（土） 13：00～13：50
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定員：20名
- 講師：猿田 重昭 氏（千葉県：千葉県レクリエーション協会副会長兼理事長／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター）

28

コロナ禍でも楽しめる音楽遊び、ゲーム遊び

音楽レクリエーション
新しい生活様式

コロナ禍により歌唱を伴う音楽活動が規制されるようになりました。しかし、音楽は人の心を和ませ、人と人を結び付け、レクリエーション支援の主旨である「人の心を元気にすること」ができます。

自粛生活が長引き、人々が心身共に疲弊している中、「音楽で人々を元気にしたい」そんな願いからこのセッションを企画しました。「リズム遊び（リズムを模倣する活動）」「動作遊び（動作で歌を表現する活動）」「ゲーム遊び（無言の活動、非接触の活動）」ほか、感染症予防を行いながらできる音楽活動をご一緒に楽しみましょう。

- 日 時：2021年9月18日（土） 14：10～15：00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- 講師：千葉 佑 氏（東京都：全日本音楽教育研究会顧問／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター）

公募セッション

29

リズムにあわせて楽しく脳トレ＆ロコモトレ
～介護予防、認知症予防にも効果の高い座ってできるレクダンス～介護予防・認知症予防・
体力づくり

介護予防や認知症予防のために、たくさんのレクリエーション活動が用いられています。ゲームなどのレクリエーション活動には、もともと、心と身体を活性化する要素がたくさん含まれているからです。

本セッションでは、それら数あるレクリエーション活動の中から、歌や音楽にあわせて楽しみながら、デュアルタスク（二重課題）の動きで脳を刺激したり、足腰を動かしたりすることで、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の予防につながる方法などをご紹介します。あわせて、座ってできるレクダンスなどもご紹介します。

- 日 時：2021年9月18日（土） 15：30～17：00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／介護予防、認知症予防事業に携わっている方／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：20名
- 講師：天野 勤 氏（埼玉県：リズムレクリエーション研究所／特定非営利活動法人埼玉県レクリエーション協会理事／日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター）



レクぽを使うメリットって？

レクぽのメリット

1

レク活動が簡単に見つかる！

たとえば、やってみたいレク活動が思い浮かばない時に。レクぽなら、子ども向け、高齢者向けなどカテゴリに分けて活動を紹介しているので、短時間で最適なレク活動を見つけることができます。

レクぽは、貴重なレク財が
ひとつにまとめられていて
とっても便利！

レクぽのメリット

2

動画でわかりやすい！

言葉だけでは伝わりにくいレクのニュアンスも、動画ならさらに深く理解が可能。また、実際の現場で行われている動画もアップされており、盛り上がったときの雰囲気もわかります。

レクぽのメリット

3

過去の読み物が探せる！

日本レクリエーション協会が発行してきた広報誌、調査研究データ、全国レクリエーション大会報告書などが保管されています。図書館のように、レクに関する情報を閲覧することができます。

詳しくは **レクぽ** で検索！

30

東日本大震災から10年
災害からの復興支援とレクリエーション運動災害復興支援
地域・絆

1995年「阪神淡路大震災」、2004年「中越地震」、2011年「東日本大震災」、2016年「熊本地震」、そのほかにも、豪雨、豪雪、火山の噴火など、多くの災害が日本各地に被害を与えてきました。その度に、被災者支援のため、さまざまな施策がとられてきましたが、「心を元気にする」レクリエーション協会も、被災地の地域協会を中心に、復興の後押しをしてきました。

「遊びで何ができるのか」と言われたこともありましたが、「来てもらっただけで元気が出た」と言われたこともありました。阪神淡路大震災以降、これまで被災地において、たくさんのレクリエーション指導者が行ってきた活動を振り返って総括しながら、あってほしくないものの、準備をしないわけにもいかない「災害からの復興を支援するレクリエーション運動」の方向性を考えます。

- 日 時：2021年9月19日(日) 10:00～12:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：70名
- コーディネーター：久保 誠司 氏(熊本県：日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター)
- パネリスト：田島 栄文 氏(兵庫県：日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター)
- 千葉 正道 氏(岩手県：日本レクリエーション協会公認レクリエーション・コーディネーター)
- 関根 英樹 氏(福島県：福島民報社役員待遇／特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会理事)

全体セッションB

実行委員会企画

31

コロナ禍におけるレクリエーションを考える

新しい生活様式
レクリエーション支援

新型コロナウイルス感染症の拡大により、学校も企業も、社会全体が甚大な影響を受けました。全国の緊急事態宣言が解除された後も完全なる収束が見とおせず、人々の生活が大きく変わり、私たちレクリエーション協会関係者の中にも、どう対応すべきか悩んでいる方も多いと思われます。

しかし、こんな時だからこそレクリエーションの力が求められています。巣ごもりによる運動不足や閉塞感、学校では友達との会話の制限、ストレスの増大等々の課題に対して、感染予防に十分配慮しながら、どのように対応し、レクリエーション運動を継続していくのかを考えることが大切です。

本セッションでは、感染症拡大による心身への悪影響を解消する取り組み事例をもとに、コロナ禍におけるレクリエーション活動の在り方や、コロナ後のレクリエーション運動について考えます。

- 日 時：2021年9月19日(日) 10:00～12:00
- 参加者：日本レクリエーション協会公認指導者／本セッションに興味・関心のある方 等
- 定 員：70名
- コーディネーター：松尾 哲矢 氏(東京都：立教大学教授／日本レクリエーション協会理事／日本レジャー・レクリエーション学会理事)
- パネリスト：岡山 千賀子 氏(徳島県：徳島文理大学准教授／特定非営利活動法人徳島県レクリエーション協会会長／日本レクリエーション協会公認レクリエーションコーディネーター)
- 高橋 政代 氏(岩手県：特定非営利活動法人岩手県レクリエーション協会副会長)
- 菅野 芳美 氏(福島県：福島民友新聞社取締役／特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会理事)

自分まもり、大切な人をまもり、地域と社会をまもるために、
接触確認アプリをインストールしましょう。

厚生労働省
新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称：COCOCA)
COVID-19 Contact Confirming Application

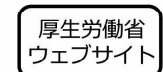
iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくはこちら



a

全国レク・コーディネーター・ネットワーク総会

会 議

全国レク・コーディネーター・ネットワークは、通常総会を全国レクリエーション大会において開催しています。全国レク・コーディネーター・ネットワークにとってその存在を問われている昨今、会員のみなさまのご参加をお待ちしています。総会では書面参加の方の意見も反映させていただきます。

総会後の懇親会は、実施したしませんが総会での出会いと再会を楽しみにしております。

- 日 時：9月18日(土) 17:30～19:00
- 会 場：研究フォーラム会場【当日掲示】
- 参加申込先：大会申し込みにあわせてお申込みください。
- 問合せ先：全国レク・コーディネーター・ネットワーク事務局 石橋正隆
- e-mail：rec40oikawa@m5.dion.ne.jp 【当日の連絡先090-2513-9824】

b

福祉レクリエーション全国集会 ～人と人をつなぐ福祉レクリエーション

会 議

レクリエーションは、すべての人々に平等に与えられた権利であるという考え方を基本に全国福祉レクリエーション・ネットワークは運動を展開してきました。私たちは高齢者や障がいのある方が、それぞれのニーズに合った活動を行い、自分らしさを発揮し、仲間を見つけ、生きがいを感じることができるようになりたいと考えています。この集会では、福祉現場で日頃から行われている実践プログラムの発表や、それぞれが持っているさまざまな情報の交換が行われます。興味がある方ならどなたでも参加できます。ぜひご参加ください。

- 日 時：9月18日(土) 17:30～19:00
- 会 場：研究フォーラム会場【当日掲示】
- 参加申込先：大会申し込みにあわせてお申込みください。
- 問合せ先：全国福祉レクリエーション・ネットワーク事務局
- e-mail：fukurec@gmail.com

c

上級レクリエーション・インストラクター集会

会 議

インストラクター資格が階梯化されたことにより、今年度、特別認定による上級レクリエーション・インストラクターが誕生しました。長いレクリエーション運動の屋台骨を支えてきたみなさんが上級レク・インストラクターになられたわけです。

レクリエーション運動の変遷にあわせ、全国大会も変わってきました。今大会でもいろいろと大きく変えさせていただきました。たくさんのご意見があることと思います。そのご意見を実行委員会が伺い、次の開催地にボタンタッチするため、上級レク・インストラクターのみなさまにご協力いただきたいと思ひます。上級レク・インストラクターのみなさん、どうぞお集まりください。

- 日 時：9月19日(日) 14:00～15:00【閉会行事終了後】
- 会 場：閉会行事会場
- 参加申込先：大会申し込みにあわせてお申込みください。
- 問合せ先：第75回全国レクリエーション大会2021 福島実行委員会
- e-mail：f-kenrec@bz04.plala.or.jp



マスク着用



手洗い



換気